

愛知県感染症情報

AICHI Infectious Diseases Weekly Report

2008年41週(10月2週10/6～10/12)

2008年9月報

愛知県感染症情報センター(愛知県衛生研究所内)
http://www.pref.aichi.jp/eiseiken/kansen.html
E-mail: eiseiken@pref.aichi.lg.jp
連絡先: 052-910-5619(企画情報部)

今週の内容

トピックス

これから注意する感染症 - その3 - 感染性胃腸炎

RSウイルス感染症

病原体検出情報

定点医療機関コメント

マイコプラズマ、RSウイルス感染症、溶連菌感染症、手足口病、流行性耳下腺炎等

全数把握感染症発生状況 ()内は件数。

結核(18)、腸管出血性大腸菌感染症(6)、腸チフス(1)、デング熱(2)、レジオネラ症(1)、アメーバ赤痢(1)、急性脳炎(1)、後天性免疫不全症候群(3)、破傷風(2)

2008年9月報

定点把握感染症報告数(保健所別、年齢別)
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎 瀬戸保健所・定点あたり5.0人

手足口病 半田保健所・定点あたり7.8人

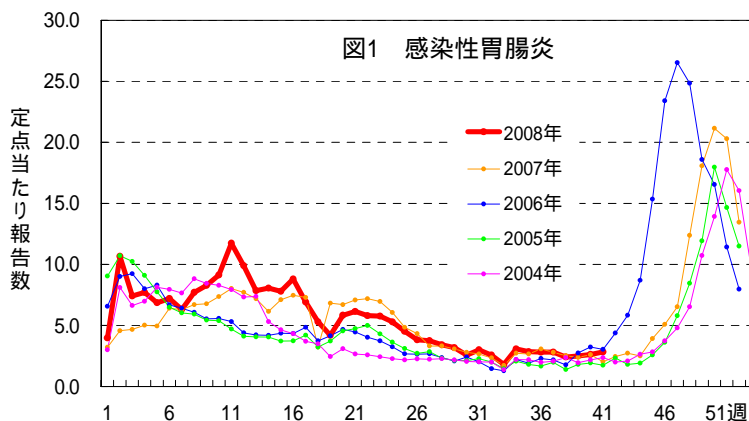
「グラフ総覧」は <http://www.pref.aichi.jp/eiseiken/2f/graph.pdf> をご覧ください。

トピックス

これから注意する感染症
- その3 -

感染性胃腸炎

嘔吐、下痢を主症状とする感染症です。原因はウイルス感染(ノロウイルス、ロタウイルス、アデノウイルス)が多く、このため毎年秋から冬にかけて流行します。また、原因としてエンテロウイルスによるものや、細菌性のものもみられます。



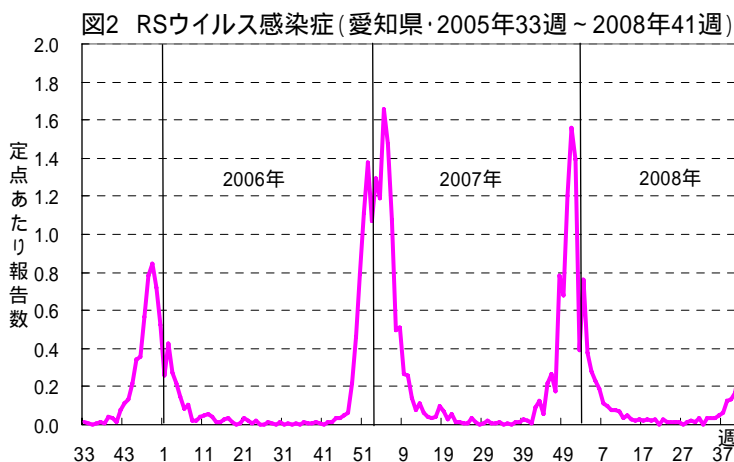
【参考ページ】「冬季に流行する胃腸カゼ、嘔吐症の集団発生(ノロウイルス感染症)」
<http://www.pref.aichi.jp/eiseiken/67f/nlv.html>

RSウイルス感染症

41週の定点あたり患者報告数は0.29人、前週比1.7倍(30人 52人)です。

【参考ページ】「RSウイルス感染症」

<http://www.pref.aichi.jp/eiseiken/67f/rs.html>



インフルエンザは 2007 / 2008 シーズンの検査結果です。

	感染性胃腸炎	手足口病	ヘルパンギーナ	咽頭結膜熱	流行性角結膜炎	無菌性髄膜炎	脳炎 脳症	インフルエンザ
患者数	233	77	83	13	3	49	13	197
PV-1	4	-	-	-	-	-	-	-
PV-2	3	-	2	-	-	-	-	-
PV-3	3	-	-	-	-	-	-	-
CV-A2	-	-	28	-	-	-	-	-
CV-A4	-	2	19	-	-	-	1	-
CV-A6	-	-	2	-	-	-	-	-
CV-A10	-	-	2	-	-	-	-	-
CV-A16	-	36	2	-	-	-	-	-
CV-B1	1	-	2	-	-	4	-	-
CV-B3	-	-	-	-	-	1	-	-
CV-B4	-	-	1	-	-	1	-	-
CV-B5	1	-	-	-	-	1	-	-
E-5	1	-	-	-	-	-	-	-
E-11	-	-	1	-	-	-	-	-
E-30	4	1	1	1	-	11	-	-
HPeV-1	2	-	-	-	-	-	-	-
HPeV-3	-	-	1	-	-	-	-	-
FluAH1	-	-	-	-	-	-	-	95
FluAH3	-	-	-	-	-	-	-	27
FluB	-	-	-	-	-	-	-	6
MuV	-	-	-	-	-	1	-	-
RotaA-G1	4	-	-	-	-	-	-	-
RotaA-G3	8	-	-	-	-	-	-	-
RotaA-G9	14	-	-	-	-	-	-	-
NV G	6	-	-	-	-	-	-	-
NV G	19	-	-	-	-	-	-	-
Ad-1	3	-	-	-	-	-	-	-
Ad-2	4	-	1	-	-	-	-	-
Ad-3	5	-	-	5	-	1	-	-
Ad-4	-	-	-	3	-	-	-	-
Ad-5	1	-	-	-	-	-	1	-
Ad-6	2	-	-	-	-	-	-	-
Ad-8	-	-	-	-	1	-	-	-
Ad-31	1	-	-	-	-	-	-	-
Ad-41	17	-	-	-	-	-	-	-
検査中	24	19	5	0	-	5	-	0
陰性	113	19	16	4	2	25	11	69

略:ウイルス名(他の略名)

Ad : アデノウイルス

FluAH1 : A ソ連型インフルエンザウイルス

MuV : ムンプスウイルス

CV : コクサッキーウイルス(Cox.)

FluAH3 : A 香港型インフルエンザウイルス

NV : ノロウイルス

E : エコーウイルス

FluB : B 型インフルエンザウイルス

PV : ポリオウイルス

HPeV : ヒトパレコウイルス

RotaA : A 群ロタウイルス

「平成 19 年 疾患別ウイルス検出情報」は以下のページをご覧ください

<http://www.pref.aichi.jp/eiseiken/67f/prompt.html>

定点医療機関コメント（名古屋市除く）

尾張西部地区

マイコプラズマ気管支肺炎 14歳男、6歳男
【一宮市 後藤小児科医院】
マイコプラズマ感染症 1歳女、2歳女2名、2歳男、3歳男、6歳女、8歳女
【一宮市 ささい小児科】
マイコプラズマ肺炎 3歳女、18歳女
【稲沢市 野村整形外科】
手背、足背にも皮疹の出る手足口病が見られています。急性期にも出席可とする医療機関がある様です。
【犬山市 武内医院】

流行性耳下腺炎やや目立ちます。
手足口病流行している園があります。
【江南市 みやぐちこどもクリニック】
溶連菌感染症散発。
【岩倉市 医療法人なかよしこどもクリニック】
28歳女 カンピロバクター、30歳女 病原大腸菌（O1）が検出されました。
【春日町 丹羽医院】

尾張東部地区

病原大腸菌（O1） 1歳女。
溶連菌感染症が多くなりました。
感染性胃腸炎がではじめています。
【瀬戸市 津田こどもクリニック】
溶連菌感染症やや増加傾向です。（咽頭所見のはっきりしない例もあります）
【尾張旭市 医療法人誠和会佐伯小児科医院】
2歳男 カンピロバクター
【尾張旭市 旭労災病院】
4歳女 サルモネラO9 感染性腸炎
24歳男 カンピロバクター+黄色ブドウ菌混合感染性腸炎
【豊明市 豊明団地診療所】
RS ウイルス感染症増加。
8歳男 カンピロバクター腸炎
8歳女 マイコプラズマ肺炎
【春日井市 朝宮こどもクリニック】

RS ウイルス感染が増加しました。
手足口病の小規模乳幼児施設内流行がみられました。
【小牧市 志水こどもクリニック】
13歳男 マイコプラズマ
【半田市 医療法人林医院】
流行性耳下腺炎が散発
【南知多町 医療法人大岩医院】
特に目立った感染症はありません
【大府市 まえはらこどもクリニック】
カンピロバクター腸炎 4歳男
RS ウイルス感染症 2名、0歳児は入院
マイコプラズマ肺炎 6歳男、妹も同症状で入院
【東海市 もしもしこどもクリニック】
<9月報コメント>
17歳女 トリコモナス
【尾張旭市 医療法人浅野産婦人科】

西三河地区

Strep A (+) 5名
E.coli (O18) + カンピロバクター腸炎
11歳男
E.coli (O1) + カンピロバクター腸炎
8歳男
カンピロバクター腸炎 25歳女
【豊田市 星ヶ丘たなかこどもクリニック】
異型肺炎 14歳女
【岡崎市 医療法人深田小児科】
咽頭結膜熱が散見されます。
【岡崎市 花田こどもクリニック】
特記すべきことありません。
【岡崎市 竜美ヶ丘小児科】
4か月女 病原性大腸菌O1 (+) VT (-)
12歳男、5歳女 マイコプラズマ
【岡崎市 にいのみ小児科】

5歳男 カンピロバクター
仮性クループが多くなってきました。
【岡崎市 医療法人川島小児科水野医院】
マイコ気管支炎 1名 6歳
【刈谷市 田和小児科医院】
手足口病、流行性耳下腺炎います。
【碧南市 永井小児科クリニック】
マイコプラズマ肺炎 50歳男
【安城市 医療法人鳥居医院】
インフルエンザB型 1名
【安城市 厚生連安城更生病院】
サルモネラO7 1歳男
【幸田町 とみた小児科】
病原性大腸菌O1 4歳女
【西尾市 やすい小児科】
サルモネラ腸炎O8 9歳女
【西尾市 山岸クリニック】

東三河地区

2歳男 サルモネラO9
咽頭結膜熱などのアデノウイルス感染症流行中
【豊橋市 医療法人こどもの国大谷小児科】

2歳男 マイコプラズマ肺炎
【豊橋市 医療法人野村小児科】
咽頭結膜熱(40~49歳 男1人)(70歳以上女1人)
【豊橋市 富安眼科】

全数把握感染症発生状況（愛知県全体・保健所受理週別）10月15日現在

一～三類感染症

<関連リンク> 届出基準 <http://www.pref.aichi.jp/eiseiken/2f/todokedeki jun080512.pdf>

結核（二類感染症）

報告保健所	41週報告数			2008年累計(1～41週)		
	総数	喀痰塗抹検査 陽性者数再掲	無症状病原体 保有者再掲	総数	喀痰塗抹検査 陽性者数再掲	無症状病原体 保有者再掲
名古屋市(16保健所合計)	7	3		636	187	72
豊田市				67	19	18
豊橋市	1			80	23	26
岡崎市	4	1		74	32	16
一宮	1			76	18	7
瀬戸				118	42	19
半田				56	14	13
春日井	1	1		81	24	11
豊川				40	14	8
津島				46	11	2
西尾				36	15	5
江南	3		1	58	17	7
新城				10	3	1
知多				82	22	25
師勝				32	10	5
衣浦東部	1			76	21	14
合計	18	5	1	1,568	472	249

腸管出血性大腸菌感染症（三類感染症）

番号	報告保健所	年齢	性別	発病月日	初診月日	診定月日	備考
1	岡崎市	17歳	男	9/28	10/4	10/10	O165、VT2(+)
2	岡崎市	19歳	女	-/-	9/2	9/6	O157、VT1(+)VT2(+) 無症状病原体保有者
3	半田	92歳	女	10/5	10/6	10/9	O157、VT2(+)
4	豊川	1歳	女	10/5	10/6	10/9	O157、VT2(+)
5	江南	13歳	男	9/30	10/3	10/6	O157、VT2(+)
6	知多	31歳	男	10/3	10/4	10/6	O157、VT型不明

腸チフス（三類感染症）

番号	報告保健所	年齢	性別	発病月日	初診月日	診定月日	推定感染地域
1	瀬戸	25歳	男	9/30	10/4	10/7	国内

四類・五類感染症（全数把握） （推定感染経路、推定感染地域は確定も含む）

デング熱（四類感染症）

番号	報告保健所	年齢	性別	病型	推定感染地域
1	名古屋市	22歳	男	デング熱	インド、香港
2	知多	26歳	男	デング熱	インド

レジオネラ症（四類感染症）

番号	報告保健所	年齢	性別	病型	推定感染地域
1	豊田市	81歳	男	肺炎型	国内

アメーバ赤痢（五類感染症）

番号	報告保健所	年齢	性別	病型	推定感染経路	推定感染地域
1	瀬戸	26歳	男	腸管外アメーバ症	性的接触	タイ

急性脳炎（五類感染症）

番号	報告保健所	年齢	性別	病型	推定感染地域
1	名古屋市	3歳	女	病原体不明	国内

後天性免疫不全症候群（五類感染症）

番号	報告保健所	年齢	性別	病型	推定感染経路	推定感染地域
1	名古屋市	44歳	男	A I D S	不明	不明
2	名古屋市	31歳	男	無症候性キャリア	性的接触	国内
3	名古屋市	62歳	男	A I D S	性的接触	国内

破傷風（五類感染症）

番号	報告保健所	年齢	性別	推定感染地域
1	岡崎市	75歳	女	国内
2	一宮	56歳	女	国内

2008年9月報 (2008年10月7日現在)

9月の一～五類感染症(全数把握対象)発生状況 (診断日に基づく集計です)

2007～2008年に報告のあった 疾病名および病型 ()内は全数把握対象疾病数		2008年9月			2008年 累計 <愛知県全体>	2007年 総計 <愛知県全体>
		愛知県 (名古屋市除く)	名古屋市	愛知県 全体		
一類 (7)	発生報告なし	0	0	0	0	0
二類	結核	94	72	166	1522	1435 #1
(5)	(再掲) 無症状病原体保有者	26	8	34	241	118 #1
三類	細菌性赤痢	0	1	1	10	25
(5)	腸管出血性大腸菌感染症	8	4	12 #2	129	166
	内訳 患者	5	4	9	105	130
	無症状病原体保有者	3	0	3	24	36
	腸チフス	1	0	1	2	3
	内訳 患者	1	0	1	2	3
	無症状病原体保有者	0	0	0	0	0
	パラチフス	0	0	0	2	0
四類 (41)	E型肝炎	0	0	0	1	8
	A型肝炎	2	0	2	4	6
	エキノкокクス症	0	1	1	1	0
	オウム病	0	0	0	0	1
	Q熱	0	0	0	0	1
	つつが虫病	0	0	0	3	4
	デング熱	2	0	2	5	7
	日本脳炎	1	0	1	1	1
	ブルセラ症	0	0	0	2	0
	マラリア	0	0	0	4	1
	レジオネラ症	9	0	9	47	41
五類 (14)	アメーバ赤痢	2	0	2	40	59
	ウイルス性肝炎	1	0	1	9	8
	内訳 B型	1	0	1	9	7
	C型	0	0	0	0	1
	急性脳炎	1	0	1	8	5
	クロイツフェルト・ヤコブ病	0	0	0	6	6
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	1	0	1	8	6
	後天性免疫不全症候群	3	10	13	90	123
	内訳 無症候性キャリア	2	6	8	47	79
	AIDS	1	4	5	38	38
	その他	0	0	0	5	6
	ジアルジア症	0	0	0	1	1
	髄膜炎菌性髄膜炎	0	0	0	0	2
	梅毒	5	1	6	51	75
	内訳 無症候	1	0	1	19	19
	早期顕症	3	1	4	30	52
	晩期顕症	1	0	1	1	1
	先天梅毒	0	0	0	1	3
	破傷風	2	0	2	9	0
	バンコマイシン耐性腸球菌感染症	2	0	2	5	2
	風しん	0	0	0	3	-
	麻しん	1	0	1	190	-
	総計	135	89	224	2,153	1,986

#1; 2007年4月1日～12月31日診断分

#2 ; O103 1件、O157 10件、O血清型不明 1件

五類感染症(月報定点把握対象)発生状況

	疾病名	2008年9月			2008年 累計	2007年 総計
		愛知県 <名古屋市除く>	名古屋市	愛知県 全体	愛知県 全体	愛知県 全体
性 感 染 症 定 点	性器クラミジア	107	56	163	1,440	1,699
	性器ヘルペスウイルス感染症	32	21	53	537	576
	尖圭コンジローマ	25	23	48	385	462
	淋菌感染症	42	41	83	607	810
基 幹 定 点	メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症	64	13	77	889	1,045
	ペニシリン耐性肺炎球菌感染症	2	0	2	57	87
	薬剤耐性緑膿菌感染症	0	0	0	5	10

感染症の類型及び定義(感染症法)

類型	定義
一類感染症 (7疾病)	感染力、罹患した場合の重篤性等に基づく総合的な観点からみた危険性が極めて高い感染症。患者、疑似症患者及び無症状病原体保有者について入院等の措置を講ずることが必要。
二類感染症 (5疾病)	感染力、罹患した場合の重篤性等に基づく総合的な観点からみた危険性が高い感染症。患者及び一部の疑似症患者について入院等の措置を講ずることが必要。鳥インフルエンザ(H5N1)が平成20年5月12日の法改正により従前の四類感染症鳥インフルエンザから除かれ、二類感染症に追加された。
三類感染症 (5疾病)	感染力及び罹患した場合の重篤性等に基づく総合的な観点からみた危険性は高くないが、特定の職業への就業によって感染症の集団発生を起こしうる感染症。患者及び無症状病原体保有者について就業制限等の措置を講ずることが必要。
四類感染症 (41疾病)	動物、飲食物等の物件を介して人に感染し、国民の健康に影響を与えるおそれがある感染症(人から人への伝染はない。媒介動物の輸入規制、消毒、物件の廃棄等の物的措置が必要。)
五類感染症 (41疾病)	国が感染症の発生動向の調査を行い、その結果等に基づいて必要な情報を国民一般や医療関係者に情報提供・公開していくことによって、発生・まん延を防止すべき感染症。
新型インフルエンザ等感染症 (2疾病)	インフルエンザのうち当該感染症に対する免疫を獲得していないことから、生命及び健康に重大な影響を与えるおそれのあるもの。新型インフルエンザ(新たに人から人に伝染する能力を獲得したウイルスによるもの)及び再興型インフルエンザ(かつて世界規模で流行したウイルスによるもの)が平成20年5月12日に指定された。
指定感染症	既知の感染症(一～三類及び新型インフルエンザ等感染症を除く)のうち、一～三類感染症と同程度の危険性を有し、それらに準じた措置を実施しなければ、国民の生命及び健康に重大な影響を与えるおそれがあるもの。一年間に限定した指定。
新感染症	人から人に伝染すると認められる疾病であって、既に知られている感染性の疾病とその病状又は治療の結果が明らかに異なるもので、当該疾病にかかった場合の病状の程度が重篤であり、かつ、当該疾病のまん延により国民の生命及び健康に重大な影響を与えるおそれがあると認められるもの。

愛知県感染症情報

2008年41週(2008年10月6日～2008年10月12日)

愛知県衛生研究所

		定点数					RSウイルス感染症	インフルエンザ*	咽頭結膜熱	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	百日咳	ヘルパンギーナ	流行性耳下腺炎	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	細菌性髄膜炎	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎	クラミジア肺炎 (オウム病を除く。)
		インフルエンザ	小児科	眼科	STD	基幹																		
愛知県																								
愛知県 (名古屋市を含む)		195	182	35	52	17	52	2	27	246	514	97	181	3	128	6	12	124	0	18	0	0	12	4
総数 (名古屋市は除く)		125	112	24	37	12	28	2	25	181	362	68	159	3	93	5	9	101	0	10	0	0	7	0
名古屋	名古屋市	70	70	11	15	5	24		2	65	152	29	22		35	1	3	23		8			5	4
尾張東部	瀬戸	9	9	2	3	1	3		2	45	26	5			6			4					6	
海部津島	津島	7	7	2	2	1				13	66	14	11		7		1	13						
尾張中部	師勝	4	4	1	1						12	1	1		1			3		4				
尾張西部	一宮	16	12	3	4	1	1		2	5	15	11	12		6			10		1				
尾張北部	春日井	9	9	2	3	1	10		1	9	19	3	19		8		1	4		1				
	江南	6	6	1	2		8		2	14	28	7	9		9		1	7						
知多半島	半田	6	6	1	2	1				2	9	2	47		7		2	15						
	知多	7	7	2	2		4			4	17	6	2	1	8	2		5						
西三河南部	岡崎市	11	7	2	2	1			2	10	10	3	17		9			15						
	衣浦東部	13	13	2	4	1	1	1	1	29	40	8	21	1	15	1		12		2				
	西尾	5	5	1	2	1		1	1	7	8	1	8		3		2	5						
西三河北部	豊田市	9	9	2	4	1			2	24	21	4		1	3			6		2			1	
東三河南部	豊橋市	12	8	2	4	1	1		11	3	33	2	9		9		1	1						
	豊川	9	8	1	2	1			1	15	58	1	3		2	2	1	1						
東三河北部	新城	2	2			1				1														

*鳥インフルエンザ及び新型インフルエンザ等感染症を除く

愛知県感染症情報

2008年41週(2008年10月6日～2008年10月12日)

愛知県衛生研究所

年齢階層 (名古屋市を除く)	RSウイルス感染症	インフルエンザ*	咽頭結膜熱	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	百日咳	ヘルパンギーナ	流行性耳下腺炎	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	細菌性髄膜炎	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎	クラミジア肺炎 (オウム病を除く。)
計	28	2	25	181	362	68	159	3	93	5	9	101	0	10	0	0	7	0
～6ヶ月	6				11	1			4	2								
～12ヶ月	7			3	26	2	9	1	48	1	3							
0歳																		
1歳	7	1	4	9	55	7	28		34		1	5		1			1	
2歳	4		2	9	44	16	31	1	5		1	9						
3歳	3		1	25	21	13	29	1	2			8					1	
4歳	1		8	22	27	11	35				3	23		1			2	
5歳			2	32	14	7	13					16						
6歳			2	19	17	6	4			2		18						
7歳		1	2	15	23	3	5					9						
8歳				18	10	1	4				1	5						
9歳			1	4	10		1					3						
5歳～9歳																	1	
10歳～14歳			2	17	33							5					2	
15歳～19歳			1	2	6													
20歳～				6	65	1												
20歳～29歳														2				
30歳～39歳														2				
40歳～49歳														2				
50歳～59歳																		
60歳～69歳														2				
70歳～																		
70歳～79歳																		
80歳以上																		

*鳥インフルエンザ及び新型インフルエンザ等感染症を除く